

会員数(52.4.1現在)

逗子地区 106名
葉山地区 221名
大船地区 82名
合計 409名

吟道月報

社団法人 日本詩吟学院 伍風会認可
神奈川 碩心会 発行

52・4・1

第57号

編集

加藤 洸風

碩心会詩

の紹介

このたび碩心会再建二十周年記念大会を機に名誉会長松井岳洋先生のお骨おりにより、待望の会詩が作詩されました。記念大会式典において大合吟を行ないますので各教場において充分練成を積まれますようここに紹介いたします。

碩心会の詩

東海に魏巍たり 八朶の峯
千秋仰望す 碩人の蹤

一吟能く養う 浩然の気

斯文を興起して 祖宗に伝えん

〔語釈〕○魏巍 高く大いなるさま

○八朶 富士山へ八つに分

かれた花弁 富士山の形容

○千秋 永遠、長い年月、

○碩人 祖宗範、木村岳風

先生をさす ○斯文 此の

道(吟道)

一魏巍として千秋にそびえる秀嶺富士を遙かに望みながら、正しく祖宗範の流統を仰慕し、一吟能く浩然の気を養い、先賢の詩心に教化され、自己の人格を高揚しながら、正しい吟道を興起して祖宗に伝えよう。

◎私の詩吟を学ぶ目的

源波鳳山(逗子A支部)

一、健康の増進と精神統一

丹田からの発声は健康保持上効果あることは皆様に存じの通り、尚、正座又は自然体での立吟も精神統一上坐禅と同様の効果がある様に思われます。

二、精神修養上

自尊心と自己表現の心理は万人共通の様ですが、特に高令者には一層その度合が強くなり人様に物事を放わること之嫌い従順さがなくなる。故に之を自制し精神修養に資せんがため。

三、老化の防止

趣味に生きがいを感じよとか又、人は終生

努力勉強しても此の宇宙界の事物を知ることは九牛の一毛にも及ばないと云われますが全くその通り、故に童心の喚起に努め老化防止に資せんがため、以上簡単に貴重な紙面恐縮に存じます。

▼ネームプレートの頒布について

先に頒布いたしましたネームプレート(胸バッヂ)を必要の方は左記の料金にて頒布いたしますので、各支部ごとにまとめて、総務部まで申込んで下さい。(電話にて可、総務部〇四六八(73) 四五八五 千葉劔風)

記

男子用……七十五円 女子用……六十五円)

(なお、頑心会再建二十周年記念吟道大会の際は、全員胸バッヂを着用されるようお願いいたします)

碩心会再建二十周年を祝す

一柳道山(銀詠支部)

湘南の空すみ渡る磯の香を

心にきざみ うたう一吟

碩心再建二十年を吟友に
喜び亦此処に

有り

吟道精励 良き師と共に
弥栄えん

我等碩心の会

新会員

会員の異動

建設支部

田中

喜吉

逗子市小坪七十六九

〃

安斉

英次

〃 桜山二十六三三

銀詠(A)支部

加藤

信男

〃 逗子五二四七

堀内支部(D)

高波

克雄

横須賀市長坂一〇三

一色C支部

石内恵美子

〃 葉山町堀内一九一〇

木の下支部

吉武

太郎

〃 〃 七二九

松和支部

重田

敬子

〃 茅ヶ崎市共恵一三二

電話六七〇三九四三

退会々員

62	堀内支部(A)	猪瀬花風
74	堀内支部(B)	猪瀬京山
87	下山口支部	森谷俊山
205	銀詠(A)支部	橘昭山
300	堀内支部(D)	相田修泉
332	上山口支部	今井俊夫
336	銀詠(B)支部	橋本公子
337	下山口支部	鈴木初江
377	堀内支部(C)	外山照

支部の動き

堀内支部(四月一日付) 左記の方が新役員に選任されました

新支部長 南部越山
 新副支部長 石渡朗山

碩心会再建二十周年

記念吟道大会

とき。五月二十九日 九時三十分〜十七時
 ところ。逗子市図書館



★第56号 新会員(大船B支部) 中内照子さんの
 の電話番号は「802〇八〇」の誤りでしたので
 訂正いたします。

★第56号で広報いたしました第二回紫舟会、
 紫舟流詩舞子マリテイションは都合によ
 り延期になりました。
 (九月中旬頃開催予定)